令和元年度人口減少対策会議専門部会 (案)

| 資料№.3 |
|-------|
|-------|



| 部会名 | ブランド部会 | 少子化対策部会 |
|--------|--|---|
| H30テーマ | 稼ぐ力 (販路開拓) | 結婚支援 |
| H30成果 | 道の駅を軸に事業者が稼ぐための仕組みづくりとして、産直の会への支援策や道の駅での情報発信手法について提案。令和元年度に、専門家チームによる産直の会における商品開発の支援を予定。 | 若者のニーズに合った婚活事業のより効果的なあり方として、婚活を裏テーマとし、既存の教室等の活用を提案。令和元年度の城まつりや防災キャンプ等で対応予定。 |
| R1テーマ案 | 回遊性 | 子育て支援 |
| 背景 | 現在整備が進めれている中部縦貫自動車道の県内全線開通により、人の交流の拡大が見込まれる。この機会を確実に活かすため、令和3年度に開駅する重点道の駅から、市内への回遊を図る施策が求められている。 | 令和元年度に「子ども・子育て支援事業計画」を策定予定。それに合わせ、労働政策や教育施策等を含めた、子育て世代への支援パッケージの構築が求められている。アンケート調査や大野市子ども・子育て会議での意見を基に、庁内横断的な検討が必要。 |
| 開催回数 | 4回程度(6月~10月) | |
| 部員数 | 5名程度 + 事務局 ※ 限られた期間での部会での活発な議論を促すため広く部員を参集しない | |
| 構成員 | 観光協会、旅行事業者・専門家、関係課担当者等 | 子ども・子育て会議委員のうち数名、関係課担当者等 |

人口減少対策会議 専門部会の流れ



